

## 入学願書・調査書記入上の留意事項

宮城県立古川支援学校

### 《入学願書》

- 1 入学願書は本人及び保護者（保証人）が記入する。ただし、本人が記入できない場合は、保護者（保証人）が記入する。
- 2 氏名等については、戸籍の原本どおりに記入する。
- 3 保護者欄には、生徒に対して親権を行う者を、親権を行う者がいないときは後見人を記入する。
- 4 特別支援学級種別は知的障害、自閉・情緒、病弱等と書く。
- 5 出身学校欄の「昭和・平成・令和」及び「卒業見込・卒業」については、該当する文字を○で囲む。
- 6 保護者の現住所が本人の現住所と同じである場合は、「本人と同じ」と記入する。
- 7 誤記を訂正する際は、記載者が訂正箇所を二重線で消し、訂正印を押して訂正する。

### 《調査書》

#### ◆記入上の全般的留意事項

- 1 調査書には令和6年11月30日までの事項を記入する。
- 2 数字は、すべて算用数字を用いる。
- 3 誤記を訂正する際は、記載責任者が訂正箇所を二重線で消し、訂正印を押して訂正する。
- 4 「卒業見込・卒業」と「昭和・平成・令和」については、該当する文字を○で囲む。
- 5 該当する事項がない欄は斜線を引く。
- 6 「有・無」については、該当する文字を○で囲む。

#### ◆各欄記入上の留意事項

- 1 「志願者」の欄について
  - (1) 「通常・特別支援学級」は、該当する文字を○で囲む。古川支援学校 卒業又は卒業見込の者については、二重線を引く。
  - (2) 期日については、「○年3月」と記入する。
- 2 「障害の状況」の欄について
  - (1) 「障害名」は、「知的障害」と記入する。ほかに併せ有する障害名（学校教育法第22条の3で示されている視覚障害、聴覚障害、肢体不自由、病弱）がある場合には、併記する。「診断を受けた機関等」の欄には、病院名又は相談機関名も記入する。
  - (2) 「障害者手帳等」は、該当するものに☑をし、療育手帳については、AかBの該当するものを○で囲む。また、次の更新年月も記入する（昭和、平成、令和の元号は手帳記載のとおりに記入する）。
  - (3) 「診断名等」は、「自閉スペクトラム症」「ダウン症候群」「てんかん」等の診断があれば記入する。
  - (4) 「発作等」は、てんかん発作等が頻発するものについては、その頻度を記入する。  
(例) 一日に2～3回、一年に数回程度等
  - (5) 「服薬」は、服薬がある場合は「抗てんかん薬」のように何の薬か分かるように記入する。
  - (6) 「配慮事項その他」には、現在の健康状態について、学校生活に制限があれば記入する。検査当日の配慮事項については、様式第8号-2による配慮申請を別にする。
- 3 「検査の記録」の欄は、できるだけ新しいものについて記入する。2年以内の記録が望ましい。
- 4 「出欠状況」の欄は、欠席日数と事由について、指導要録から転記する（授業日数や出席停止・忌引き等の日数は記入しない）。

5 学習上参考となる諸事項について

- (1) 「学習面」の欄については、学習の取組の様子や変容を記入する。
- (2) 「生活面」の欄は、本人の様子や今後の指導に参考になる事項について記入する。
- (3) 「社会性 コミュニケーション」の欄については、対人関係やコミュニケーション、公共交通機関の利用等、今後の指導に参考になる事項について記入する。
- (4) 「総合所見」の欄は、本校高等部への入学を希望している理由等について記入する。

《その他》

調査書は、本校ホームページよりダウンロードしてA4の書式で作成して提出すること。

古川支援学校ホームページ <https://furuyou.myswan.ed.jp>